

【学習のルール】

1. 授業の受け方について

- ・授業開始のチャイムに間に合うように休み時間のうちに次の時間の準備やトイレを済ませておく。
※始業時間に遅れて入室する場合は、その理由を告げてから席に着くこと。
- ・授業の始まりと終わりのあいさつは、しっかりと行う。
- ・忘れ物をした場合には、朝・休み時間のうちに教科担当の先生に連絡し指示を受ける。
- ・50分間最後まで集中して積極的に授業に参加する。
- ・授業中のルールについては、教科担当の先生の指示にしたがう。

2. 家庭学習について

- ・家庭学習の取り組み方については「家庭学習の手引き」を参考にする。
- ・学習する内容は、ノート、ワーク、問題集、礼文検定など自由。
- ・プランニングノートを活用して、計画を立てたり、学習の記録をしたりする。
- ・学習したものは必ず、毎朝学級担任に提出する。

3. テストの受け方について

◇学カテスト

- ・試験時間は45分。(3年生のみ第4回以降50分)
- ・チャイムはA日課(50分授業+10分休み時間)運用。チャイムが鳴るまでに着席。
- ・チャイムと同時に答案用紙配布、全生徒の配布を確認してタイマーで試験開始、試験終了。
- ・試験が終了しても、チャイムが鳴るまでは教室から出ない。
- ・各教科担当による質疑応答はなし。

◇定期テスト

- ・試験時間は50分。(5教科は1教科で50分、4教科は1教科25分を2教科合わせて1時間)
- ・チャイムはA日課(50分授業+10分休み時間)運用。チャイムが鳴る3分前に着席。
- ・チャイムと同時に試験開始、試験終了。
- ・4教科の試験は2教科とも試験開始前に名前の記入を終え、後半科目の答案用紙は机の中にしまう。
中間のチャイムと同時に、机上と机内の答案用紙を入れ替え、後半科目の試験に取り組む。
- ・各教科担当による質疑応答はあり。

◇全テスト共通

- ・机の配置は出席番号順に並べ、適度な間隔を取る。
- ・机の上に置いて良い物は、鉛筆(シャープペンシル)、消しゴム、各教科で持ち込みが許可された物のみ。
(定規やコンパス、電卓など) ※分度器、筆箱、シャープペンシルの替え芯は不可。
- ・ティッシュを机の上に置いておくのは良いが、必ず試験監督に申し出、中身は出した状態にする。
- ・机の中や横のフックには物が無い状態にしておく。
- ・試験開始前に名前の記入を終え、問題用紙と解答用紙が別紙の試験は解答用紙を1番上にした状態で待機。問題用紙と解答用紙が一体の試験は答案用紙の1ページ目を上にした状態で待機。
- ・落とし物がある場合には、その場で静かに挙手し自分では拾わない。試験監督者が気づかない場合には声を出す。体調不良やトイレ等の緊急事態は速やかに声を出し試験監督を呼ぶ。

4. 礼文検定について

- ・各学年のブロックは終わられるようにする。
- ・基本、①香中タイム、②昼休みに受検する。
- ・80点以上で合格。
- ・3年間ですべて合格できるように計画的に行う。